第4回 プログラミング応用レポート

15302114番 山下尚人

提出日:2017年12月15日

1 構造体のプログラム

ソースコード

```
#include <stdio.h>
1
2
     #include <string.h>
3
4
     struct stationary_stock {
5
       int quantity; /*数量*/
6
        char name[20]; /*名前*/
7
8
9
     int main(void) {
10
       int i;
11
        struct stationary_stock tray[5];
12
13
        strcpy(tray[0].name, "消しゴム");
        strcpy(tray[1].name, "クリップ");
14
        strcpy(tray[2].name, "のり");
15
        strcpy(tray[3].name, "えんぴつ"); strcpy(tray[4].name, "付箋紙");
16
17
18
        tray[0].quantity = 15;
19
        tray[1].quantity = 200;
20
        tray[2].quantity = 18;
21
22
        tray[3].quantity = 55;
23
        tray[4].quantity = 30;
24
25
        printf("文房具のストック\n");
26
27
        for(i=0; i<5; i++){
          printf("\t%s", tray[i].name);
28
          printf("\t%d\n", tray[i].quantity);
29
30
31
32
       return 0;
33
     }
```

• 実行結果

```
1 文房具のストック
2 消しゴム 15
3 クリップ 200
4 のり 18
5 えんぴつ 55
6 付箋紙 30
```

考察

 $4\sim7$ 行目で構造体の stationary_stock 型を作成している。11 行目で構造体の配列 tray を作成している。 $13\sim17$ と $19\sim23$ 行目で、配列 tray の各要素のメンバにデータを代入している。 $27\sim30$ 行目で配列 tray の要素のメンバーを順番に表示している。